

# 福祉生活病院常任委員会資料

(平成30年8月21日)

## 【件名】

- 1 米国バーモント州との姉妹提携記念式典の結果について  
(病院局総務課) ..... 1

## 米国バーモント州との姉妹提携記念式典の結果について

平成30年8月21日  
交流推進課  
高等学校課  
病院局総務課

2008年に「国際親善の覚書」を締結し、青少年分野等の交流を進めている米国バーモント州との姉妹提携記念式典に平井知事が出席し、同州フィル・スコット知事と「日本国鳥取県とアメリカ合衆国バーモント州との姉妹提携協定書」に調印しました。

併せて、(公財)鳥取県国際交流財団がバーモント州のNPOグリーン・アクロス・ザ・ワールドと「環境学習を通じた青少年交流」に関する協定書を締結したほか、バーモント州での鳥取県や日本文化の紹介や今後の交流推進に向けた協議等を行いました。

### 1 姉妹提携協定書の調印及び記念式典

- (1) 日時 7月18日(水) 午前9時30分～11時30分(現地時間)
- (2) 場所 バーモント州政府議事堂(バーモント州モンペリエ市内)
- (3) 出席 バーモント州関係者：フィル・スコット州知事、ピーター・リンチ代表(NPOグリーン・アクロス・ザ・ワールド)、木田正俊教授(バーモント州立大学医学部教授)・玲子夫妻ほか  
日本政府関係者：道井緑一郎総領事(在ボストン日本総領事)ほか  
鳥取県行政関係者：平井伸治知事、中林宏敬病院事業管理者、遠藤俊樹交流推進課長、徳田章人県教育委員会高等学校課長ほか  
鳥取県民間関係者：内田克彦常務理事((公財)鳥取県国際交流財団)ほか

#### (4) 概要

- ・これまでの両地域の交流の意義を再確認し、両地域の今後の更なる交流拡大を図るため、両知事が姉妹提携協定書(別添)の調印を行うとともに、友情の証として、「キー・トゥ・ザ・シティ(「街に自由に入場できる鍵」)のことで信頼の証として特別な人に与えられる)を交換した。
- ・姉妹提携協定書の調印に当たり、フィル・スコット知事より、これまでの両地域の交流の歴史を紹介した上で、姉妹提携の両地域にとっての重要性について挨拶を行った。また、「この姉妹提携を機に両地域の観光や貿易を促進させていきたい」との発言があった。
- ・平井知事からは、バーモント州が舞台となったサウンド・オブ・ミュージックの中で歌われたエーデルワイスの歌詞「わが故郷に幸あれ」を歌い、バーモント州の発展を祈るとともに、姉妹提携を機に、これまでの交流の実績を糧に、青少年、医療、教育などでの交流について、一層拡大、発展させていきたいとの発言があった。
- ・道井在ボストン総領事からは、今回の両地域の姉妹提携が、世界において重要な役割を果たしている日米両国の国民の相互理解と発展に資するものであり、一層の交流の発展を期待する旨のお祝いの言葉があった。また、同総領事から、今回の姉妹提携実現など、これまでの日米両国の交流推進に関し、ピーター・リンチ代表、木田正俊・玲子夫妻へ表彰状が授与された。
- ・記念式典において、姉妹提携を祝し、大西瑞香さん(米子市)が琴の演奏を披露した。

### 2 交流10周年・姉妹提携記念夕食会(NPOグリーン・アクロス・ザ・ワールド主催)

- (1) 日時 7月17日(火) 午後6時30分～9時(現地時間)
- (2) 場所 キャピトル・プラザ・ホテル(バーモント州モンペリエ市内)
- (3) 出席 バーモント州関係者：ピーター・リンチ代表(NPOグリーン・アクロス・ザ・ワールド)、木田正俊教授(バーモント州立大学医学部教授)・玲子夫妻ほか  
日本政府関係者：道井緑一郎総領事(在ボストン日本総領事)ほか  
鳥取県行政関係者：平井伸治知事、中林宏敬病院事業管理者、遠藤俊樹交流推進課長、徳田章人県教育委員会高等学校課長ほか  
鳥取県民間関係者：内田克彦常務理事((公財)鳥取県国際交流財団)ほか

#### (4) 概要

- ・姉妹提携調印の前日、これまで両地域の交流に関わってきた民間関係者が参加し、両地域の交流10周年及び姉妹提携を記念した夕食会が開催された。
- ・夕食会の開催に先立ち、両地域の青少年交流事業の実施に当たり、これまで中心的役割を果たしてきた(公財)鳥取県国際交流財団の内田常務理事とNPOグリーン・アクロス・ザ・ワールドのピーター・リンチ代表が、今後の交流の一層の発展を期し、「環境学習を通じた青少年交流」に関する協定書(別添)

を締結した。

- ・平井知事は、西日本豪雨について報告するとともに、「未来は美しい夢を見る人のためにある」とのエレノア・ルーズベルトの言葉を引きながら、バーモント州との姉妹提携という夢の実現に果たした出席者の貢献を称賛するとともに、感謝の意を伝えられた。なお、米側出席者から多くのお見舞いの言葉が寄せられた。

### 3 草の根交流

#### (1) 医療分野

- ・平井知事は、「患者中心の医療」の先進施設であるバーモント大学医療センター理事会のメンバーであるマイケル・デリプリスコル氏と面会し、鳥取県立病院との交流について提案した。
- ・同施設において、患者・家族のことを反映させた施設・サービスや医師養成の仕組み等について視察するとともに、同センターの医師団の鳥取県招へい等について話しあった。

#### (2) 文化交流分野

- ・バーモント州の一般市民への鳥取県及び日本の文化の紹介事業として、モンペリエ市内で和楽器（箏）による演奏披露を行ったほか、語学学習について全米一との評価を受けているミドルベリー大学において、全米から夏期集中講座に集まっている学生に対し、琴演奏や着物着付けの体験事業を行い、多くの人に鳥取県や姉妹提携について理解いただいた。

#### (3) 青少年交流分野

- ・以前青少年交流をした両地域の関係者や交流に参加した青年が再会し、かつてバーモント州で行った自然体験事業を行って旧交を温めるとともに、青少年交流の発展に向けて今後も関係者が努力していくことを確認した。

#### (4) 教育分野

- ・両地域の高校生の国際的視野の涵養と異文化理解の促進、本県高校生の英語力向上等を図るため、徳田高等学校課長が、同州エセックス高校を訪れ、今後の高校生交流について協議した。
- ・本県の理数課題研究大会の優秀者の交流事業や鳥取商業高校との学校間交流について、早ければ来年度からの実施を目指し、今後も引き続き、調整を行うこととした。

▼姉妹提携記念式典（フィル・スコット知事と平井知事）



[バーモント州撮影]

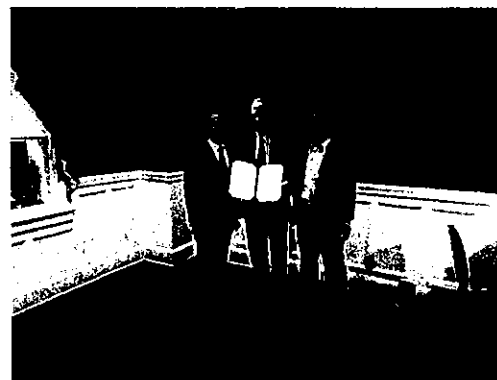
▼記念品（キー・トゥ・ザ・シティ）を交換する両知事



▼道井在ボストン日本国総領事から表彰状の授与を受ける関係者



▼（公財）鳥取県国際交流財団とグリーン・アクロス・ザ・ワールドの協定締結



（添付資料）・日本国鳥取県とアメリカ合衆国バーモント州との姉妹提携協定書

・日本国鳥取県公益財団法人鳥取県国際交流財団と米国ヴァーモント州グリーン・アクロス・ザ・ワールドの「環境学習を通じた青少年交流」に関する協定書

## 日本国鳥取県とアメリカ合衆国バーモント州との姉妹提携協定書

日本国鳥取県とアメリカ合衆国バーモント州は、2008年に国際親善に関する覚書を取り交わし、様々な分野で交流を深めてきた。平井伸治 鳥取県知事、フィル・スコット バーモント州知事は、これまでの交流により、両県州が互いに固い友情と信頼の絆で結ばれたとの認識を共有し、覚書締結から10周年を迎える2018年、正式に姉妹提携の協定を締結することで合意した。

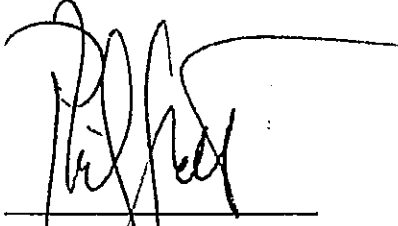
両県州は、この姉妹提携を機に、これまで行ってきた青少年交流や大学間の学術交流をさらに拡大するとともに、教育、スポーツ、商業、文化芸術など、より幅広い分野においても、交流の発展により、互いに利益と繁栄を享受できるよう、今後も両地域の絆を深めていくものとする。

この協定書は、日本語と英語により共に正文として作成し、署名の日をもって効力を発する。

2018年7月18日

平井伸治

日本国  
鳥取県知事  
平井 伸治



アメリカ合衆国  
バーモント州知事  
フィル・スコット

日本国鳥取県公益財団法人鳥取県国際交流財団と米国ヴァモント州  
グリーン・アクロス・ザ・ワールドの「環境学習を通じた青少年交流」  
に関する協定書

日本国鳥取県公益財団法人鳥取県国際交流財団及び米国ヴァモント州グリーン・アクロス・ザ・ワールドは、青少年同士の交流を通してお互いの教育、文化、環境、生活習慣の違い等を理解することを目的に、過去7年間にわたり青少年交流事業を行って参りました。

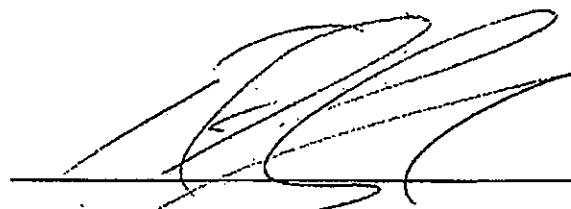
この度、鳥取県と米国ヴァモント州政府が「国際親善に関する覚書」を締結して10年が経過したことを機に、「姉妹提携」を締結されることに併せ、公益財団法人鳥取県国際交流財団とグリーン・アクロス・ザ・ワールドは、これまでの交流事業の成果も踏まえ、環境学習を通じた青少年交流を継続するため、ここに交流協定を締結する。

両団体は、2018年7月18日、米国ヴァモント州モントピリアにおいて、この協定書を日本語と英語により作成し、その内容を継続していくことを誓約する。

能勢隆之

日本国鳥取県  
公益財団法人鳥取県国際交流財団理事長

能勢隆之



米国ヴァモント州  
グリーン・アクロス・ザ・ワールド代表

ピーター・リンチ

バーモント大学メデイカル

# 講演会

- 日時 平成30年9月11日(火) 19時～
- 場所 ホテルニューオータニ鳥取 鳳凰の間  
(鳥取市今町2丁目)
- 講演 (座長:鳥取県医師会長 渡辺 憲)

(1)「米国における患者中心の医療について(仮)」

バーモント大学メデイカルセンター教授 チャン・ウオン先生

(2)「米国における医学教育について(仮)」

バーモント大学メデイカルセンター教授 スコット・アンダーソン先生



チャン・ウオン先生  
(Cheung Wong)

バーモント大学医学部・バーモント大学メ  
ディカルセンター  
Berta Pi-Sunyer Williams記念教授  
産科・婦人科・生殖科学科准教授  
医療・他職種連携継続教育担当副学部長  
婦人科・女性泌尿器科副部長  
婦人腫瘍科長  
バーモント大学ヘルスネットワーク医療グ  
ループ臨床担当准副会長



スコット・アンダーソン先生  
(Scott Anderson)

バーモント大学医学部・バーモント大学メ  
ディカルセンター  
病理臨床検査部教授  
病理研修医プログラム責任者  
細胞診主任

入場無料

主催: 鳥取県(病院局)、公益社団法人鳥取県医師会